

## 謹 告

本誌は、婦人教育及家庭教育、其他緊要なる各種の問題に關して、讀者相互の質疑應答を掲載す、但讀者の應答なき時は、記者之に應ずるものとす。

本誌は一般讀者の寄稿を歡迎す。殊に家庭の日誌、各地に於ける婦人教育幼兒保育の状態、婦人問題、婦人兒童の遊戯、手毬歌、子守歌等に付しては、詳細なる報告を望む。但質疑投稿は、凡て左の規則による。

- 一、用紙は、白紙二つ折、字詰は、半枚十行廿二字詰、體は楷書振假名附のこと。
- 一、事項毎に別紙を用ひ、別口に住所氏名を記入せらるべきこと。
- 一、原稿は、一切返附せざること。
- 一、封書の表には、凡て婦人と子ども投稿と明記せらるべし。
- 一、投稿にして、有益と認めたる時は相當の謝意を表することあるべし。
- 一、照回は往復はがき又は返信用切手封入のこと。

編輯者	購読者	定期	發行
は總て前金にて東京日本橋區本石町三丁目二十三番地金昌堂へ御注文のこゝ○送金は神田今川橋又は日本橋室町郵便取扱所受取人金昌堂にてのこゝ○見本は切手二銭に限る○印を御封入されたり○前金相手に付し越されたり○赤にて御性名の上に附し候に付き早速御送附下されたく御入用なき時は御断り下されなく候○轉居の節は新舊共に御通知を乞ふ	は會則御承知の上にて東京女子高等師範學校附屬幼稚園内フレーベル會にて申し込まれれば雑誌は無代價にて送呈すべし	一冊金拾錢〇六冊前金五拾七錢〇拾貳冊前金壹拾錢〇郵稅各一冊一錢〇切手代用は壹割増但壹錢切手に限る。	毎月一回五日發行〇第一卷第一號明治廿四年一月二十日發行
は總て前金にて東京日本橋區本石町三丁目二十三番地金昌堂へ御注文のこゝ○送金は神田今川橋又は日本橋室町郵便取扱所受取人金昌堂にてのこゝ○見本は切手二銭に限る○印を御封入されたり○前金相手に付し越されたり○赤にて御性名の上に附し候に付き早速御送附下されなく候○轉居の節は新舊共に御通知を乞ふ	は會則御承知の上にて東京女子高等師範學校附屬幼稚園内フレーベル會にて申し込まれれば雑誌は無代價にて送呈すべし	一冊金拾錢〇六冊前金五拾七錢〇拾貳冊前金壹拾錢〇郵稅各一冊一錢〇切手代用は壹割増但壹錢切手に限る。	毎月一回五日發行〇第一卷第一號明治廿四年一月二十日發行
は總て前金にて東京日本橋區本石町三丁目二十三番地金昌堂へ御注文のこゝ○送金は神田今川橋又は日本橋室町郵便取扱所受取人金昌堂にてのこゝ○見本は切手二銭に限る○印を御封入されたり○前金相手に付し越されたり○赤にて御性名の上に附し候に付き早速御送附下されなく候○轉居の節は新舊共に御通知を乞ふ	は會則御承知の上にて東京女子高等師範學校附屬幼稚園内フレーベル會にて申し込まれれば雑誌は無代價にて送呈すべし	一冊金拾錢〇六冊前金五拾七錢〇拾貳冊前金壹拾錢〇郵稅各一冊一錢〇切手代用は壹割増但壹錢切手に限る。	毎月一回五日發行〇第一卷第一號明治廿四年一月二十日發行
は總て前金にて東京日本橋區本石町三丁目二十三番地金昌堂へ御注文のこゝ○送金は神田今川橋又は日本橋室町郵便取扱所受取人金昌堂にてのこゝ○見本は切手二銭に限る○印を御封入されたり○前金相手に付し越されたり○赤にて御性名の上に附し候に付き早速御送附下されなく候○轉居の節は新舊共に御通知を乞ふ	は會則御承知の上にて東京女子高等師範學校附屬幼稚園内フレーベル會にて申し込まれれば雑誌は無代價にて送呈すべし	一冊金拾錢〇六冊前金五拾七錢〇拾貳冊前金壹拾錢〇郵稅各一冊一錢〇切手代用は壹割増但壹錢切手に限る。	毎月一回五日發行〇第一卷第一號明治廿四年一月二十日發行

編輯者　讀者会員　定期　發行

不許　廣告料　一頁十圓半頁五圓

明治三十五年六月二日印刷  
同　年六月五日發行

發行者

東京市本郷區元町二丁目六十六番地江崎政一

編輯者

東京市田中町一丁目十九番地

印刷者

東京市日暮里下野原主計

版活版

東京市熊谷町三丁目二十五番地

印刷所

東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地

昌

複製　不許

大賣捌所

東京東京堂・同東海信文合資會社・同北隆館